

今月は防災月間です
備蓄品の点検をしましょう

2017年9月24日
せんげん支隊 情報・広報班

地震に備える

東京でもマグニチュード7クラスの「首都直下地震」が今後30年間に約70%の確率で発生すると想定されています。地震を想定し、今準備できることを考えましょう。

首都直下地震が起きた場合、ライフライン（電気・ガス・水道・電話）の復旧まで最低一週間かかると想定されます。

飲料水・食料の備蓄

災害に備えて飲料水や食料を備蓄しましょう。備蓄はおおむね一週間分が目安です。多すぎると思うでしょうが、被災地が広域にわたる大地震の場合は、救援の手が被災地に及ぶまでには日数がかかりますから、一週間の備蓄が必要とされます。農水省作成の「家庭用食料品備蓄ガイド」が参考になります。

「食料品備蓄ガイド」はご希望の方に、防災訓練会場で配布します。



飲料水の備蓄量は

水は一日どれだけ必要？ 人の身体が必要とする水の量は、一人一日3リットルです。それを一週間分となると $3 \times 7 = 21$ リットル、4人家族では、 $3 \times 7 \times 4 = 84$ リットルが備蓄量です。
長期保存水とローリングストックとの組合せ備蓄も一方法です。



せんげん支隊防災訓練のお知らせ

秋の防災訓練を下記日程・内容で行います。
ご家族、ご近所の皆様お誘いあわせご参加ください。

日時 10月8日（日）12:00～15:00 会場 せんげん公園
「非常用備蓄品でランチ体験」

訓練内容

- *非常用備蓄品でランチ調理と試食
(ランチメニュー おにぎりとカレーライス)
- *段ボール空き箱を使って非常用トイレを作ります
- *携帯電話による家族間の安否確認方法
- *スタンドパイプ放水訓練